



新光商事 株式会社
Shinko Shoji Co., Ltd.

2013年3月期決算説明会

- 決算の概要
- 今後の施策
- 当期の見通し

2013年5月20日

代表取締役社長 小川 達哉

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいることから、実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。

それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・主要市場(日本、アジア等)の経済状況、消費動向
- ・半導体業界再編等による影響
- ・エレクトロニクス産業における技術トレンドの変化
- ・当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ドル等外国通貨の対円為替相場の大幅な変動

決算の概要

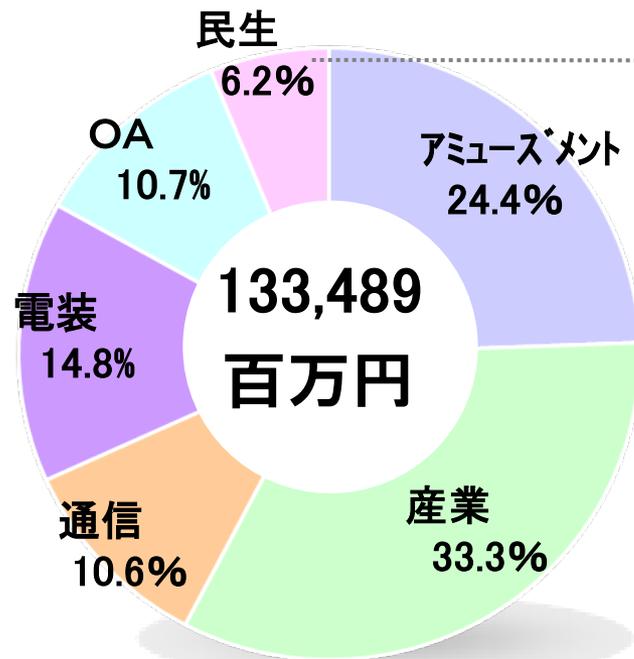
2013年3月期連結決算のポイント

娯楽機器・車載関連が牽引し、前年度比で増収増益を達成。通信・OA・民生機器関連は、全体的な不景気の影響により低迷。

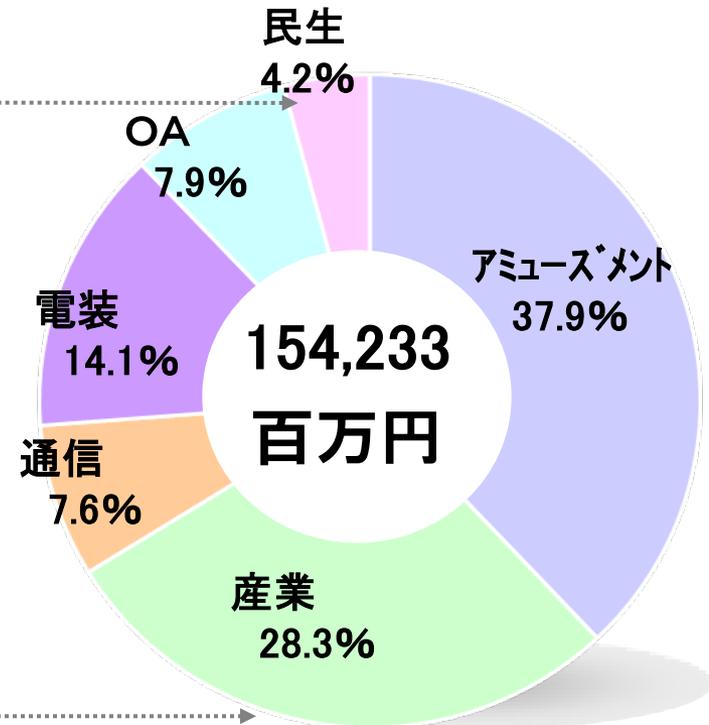
- 娯楽機器関連が好調に推移し、前年度比で大幅な売上増。
- 車載関連は堅調に推移し、前年度比で売上増。
- 通信・OA・民生機器関連は低調に推移。

分野別売上高構成

【12年3月期】



【13年3月期】

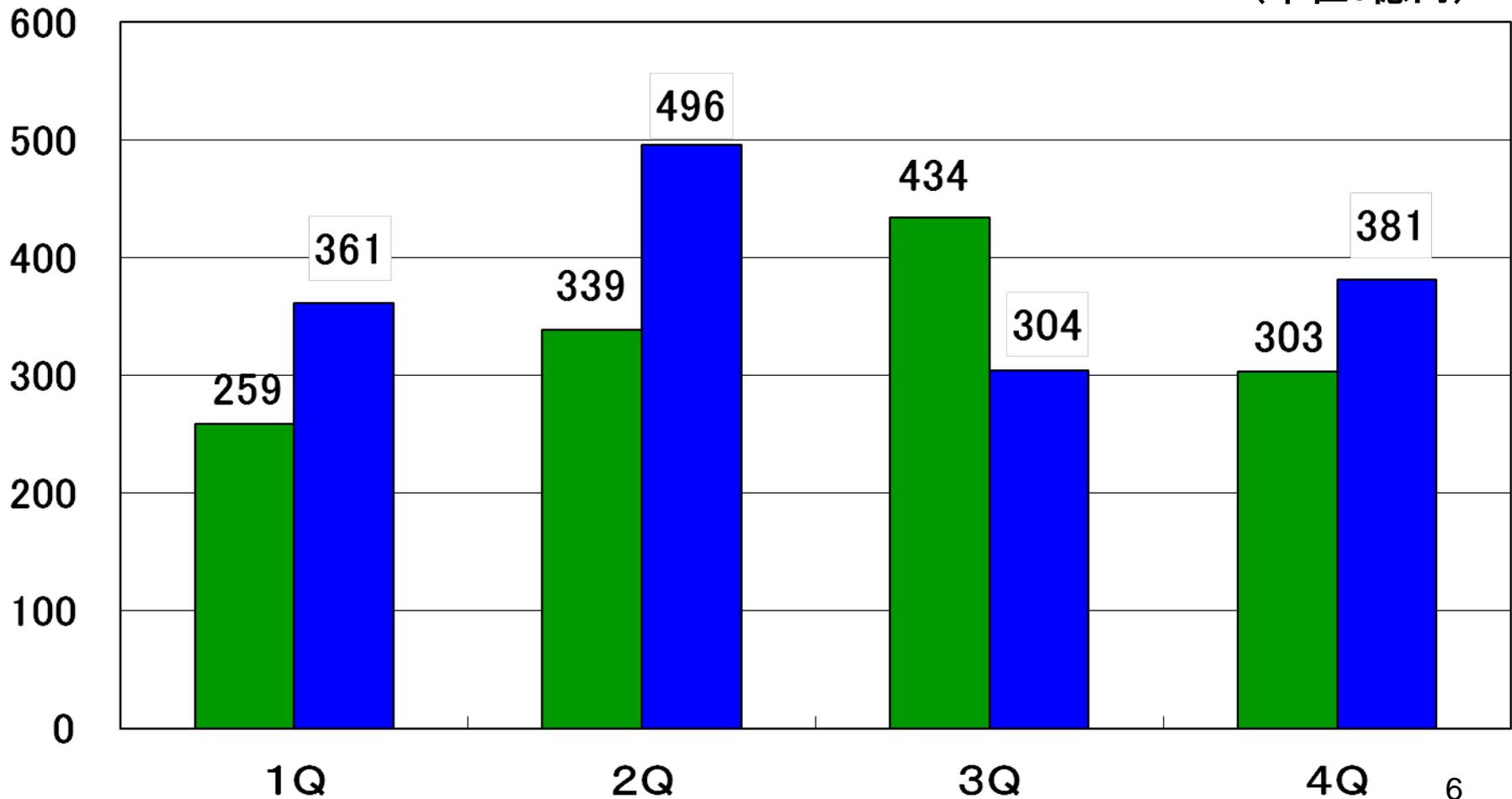


(注) 決算短信のセグメントは電子部品事業、アッセンブリ事業、
その他事業の三種類。(後述)

四半期別 売上高 前年同期比較

■ 12年3月期 ■ 13年3月期

(単位:億円)

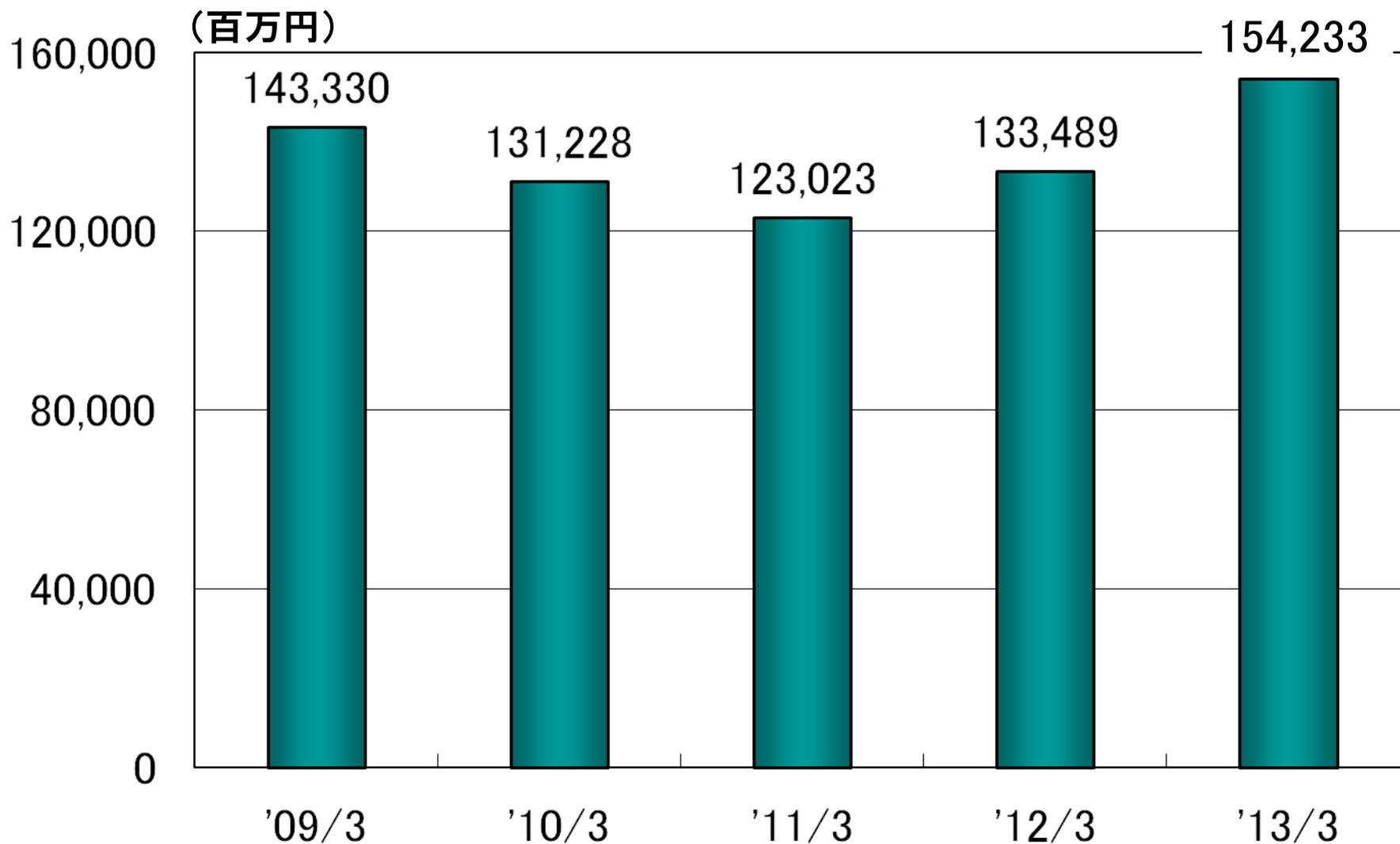


決算の概要

(百万円)

	12年3月期	13年3月期	前期比	業績予想 (11年10月 発表)	業績予想比
売上高	133,489	154,233	115.5%	142,000	108.6%
売上総利益	10,837	11,604	107.0%	—	—
販管費	8,018	7,648	95.4%	—	—
営業利益	2,818	3,956	140.4%	3,300	119.9%
経常利益	2,672	4,264	159.6%	3,300	129.2%
当期純利益	1,370	2,313	168.8%	2,000	115.7%
1株当たり 当期純利益	55円58銭	94円62銭	170.2%	81円59銭	116.0%
1株当たり 配当金(年間)	30円00銭	30円00銭	—	—	—

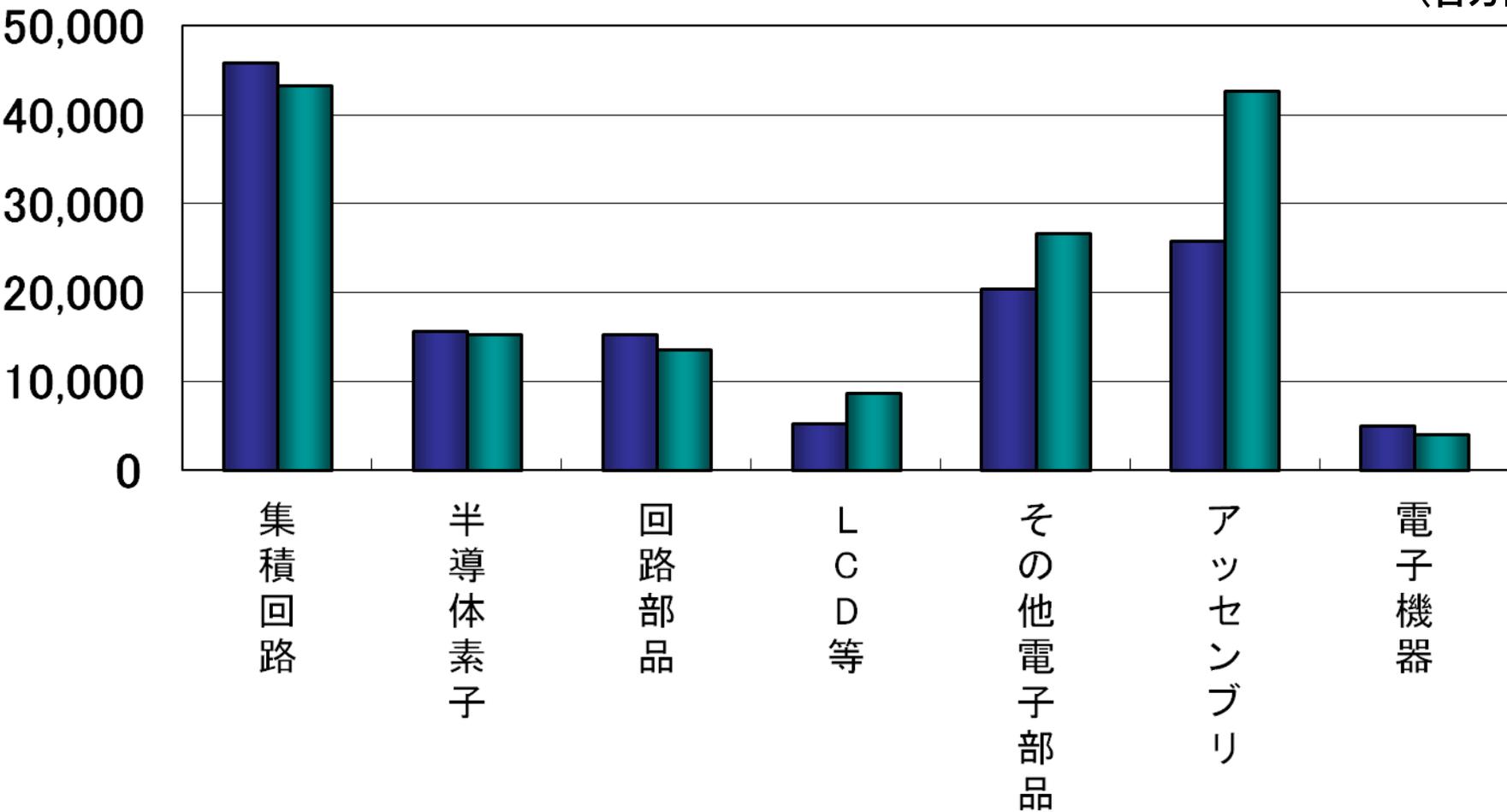
売上高推移



品種別売上高構成①

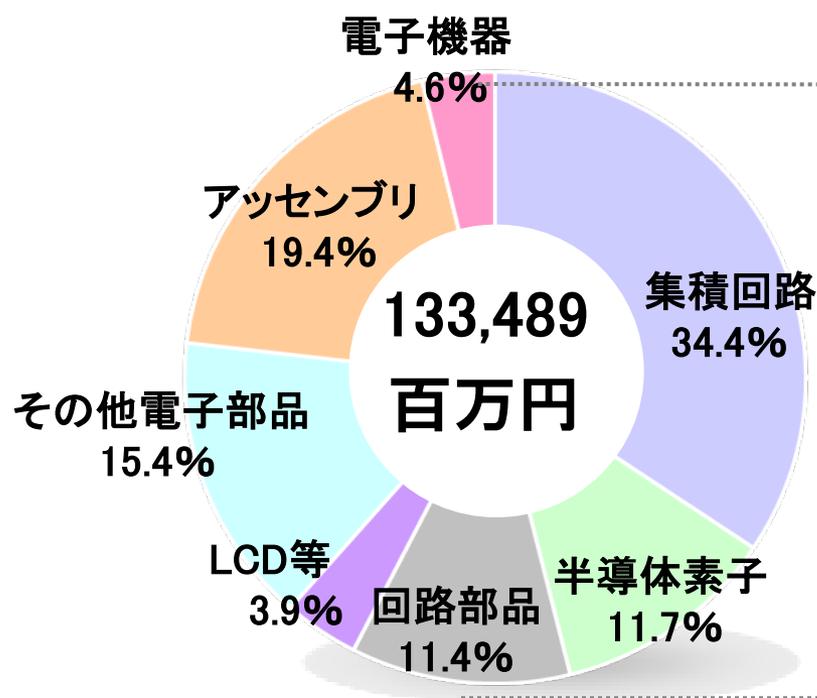
■ 12年3月期 ■ 13年3月期

(百万円)

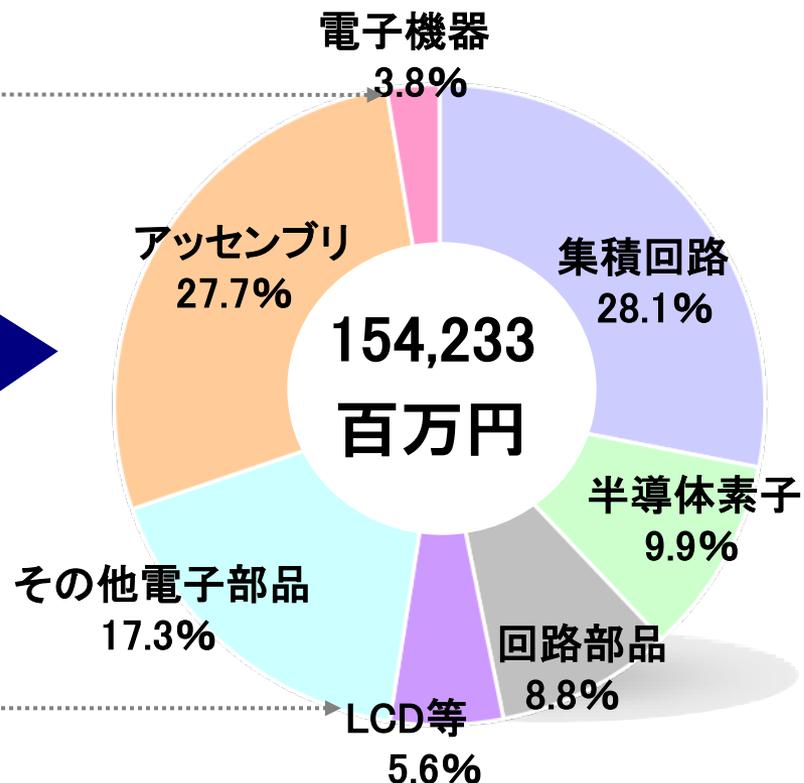


品種別売上高構成②

【12年3月期】

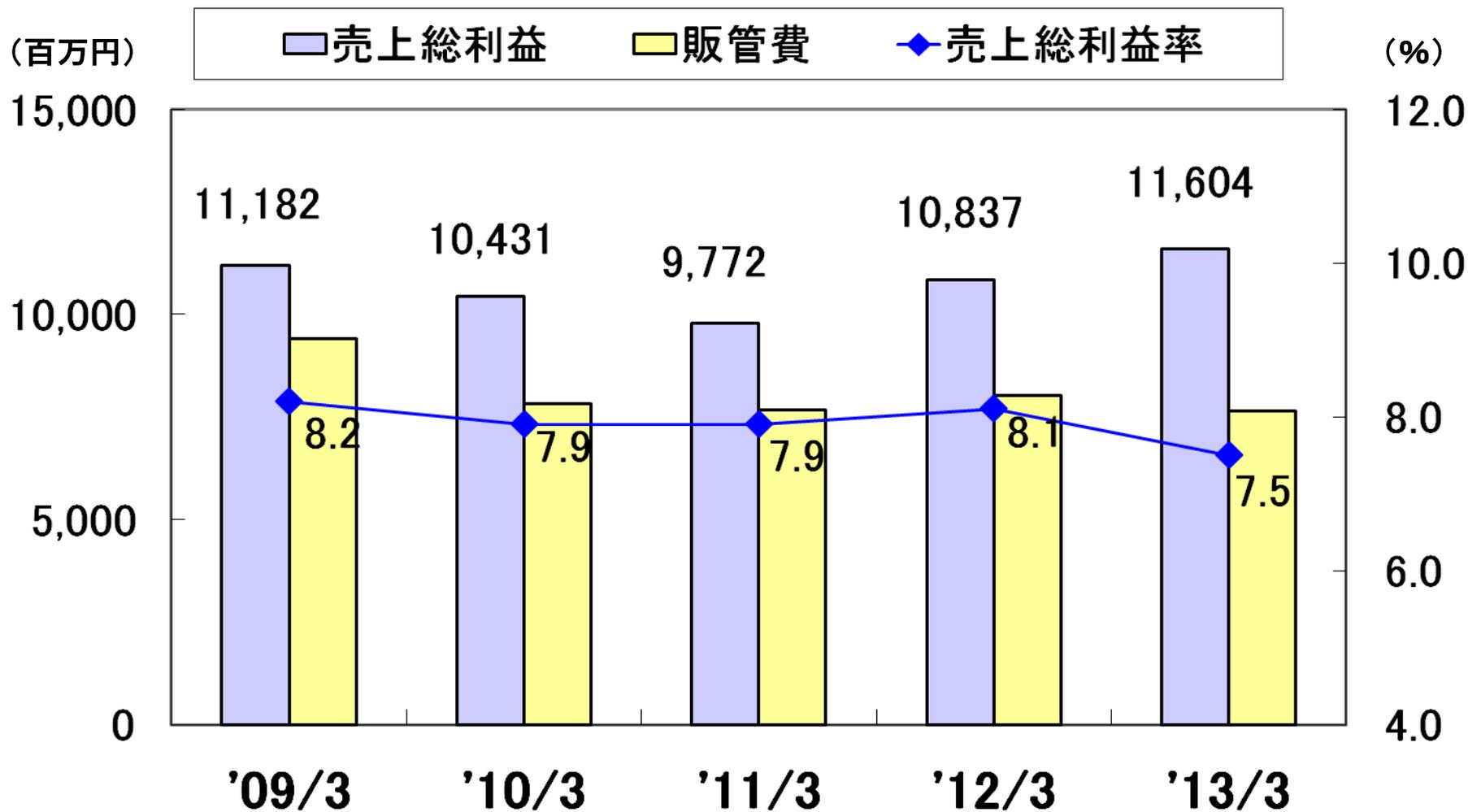


【13年3月期】

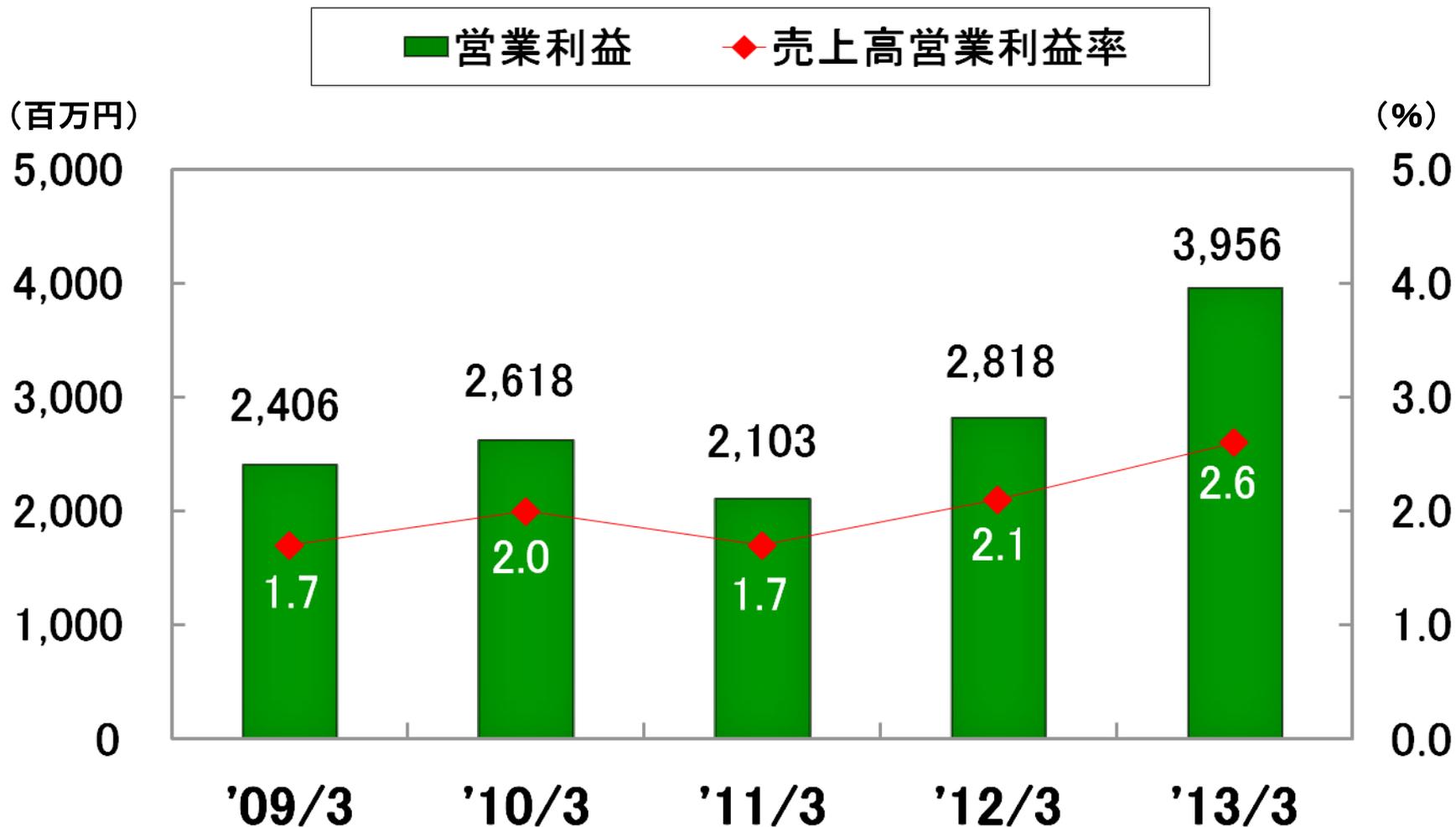


(注) 決算短信のセグメントは電子部品事業、アッセンブリ事業、
その他事業の三種類。

売上総利益／売上総利益率



営業利益／売上高営業利益率



特別損益等の主な増減要因

(百万円)

	12年3月期	13年3月期	増減額
特別利益	1	11	10
特別損失	331	45	△286
うち、固定資産売却・除却損	263	6	△257
減損損失	13	7	△6
投資有価証券売却損	0	12	12
税金等調整前当期純利益	2,341	4,231	1,889
法人税等	930	1,892	962
うち、法人税等調整額	△207	616	823
少数株主利益	41	24	△16
当期純利益	1,370	2,313	943

要約貸借対照表1

(百万円)

	12年3月期	13年3月期	増減額
資産合計	82,237	79,752	△2,485
流動資産	76,128	73,183	△2,945
うち、現金及び預金及び 有価証券(NCD)	17,710	22,341	4,631
売掛債権等	35,081	32,309	△2,771
たな卸資産	15,099	12,004	△3,095
固定資産	6,109	6,569	459
うち、建物	340	337	△2
土地	853	852	△1

要約貸借対照表2

(百万円)

	12年3月期	13年3月期	増減額
負債合計	33,862	29,439	△4,423
流動負債	29,447	24,934	△4,513
買掛債務	25,961	19,882	△6,078
短期借入金	1,310	1,396	86
1年内返済予定の長期借入金	0	0	0
未払法人税等	850	639	△210
固定負債	4,414	4,504	△89
長期借入金	3,000	3,000	0
純資産合計	48,375	50,312	1,937
その他有価証券評価差額金	35	141	105
為替換算調整勘定	△1,889	△932	956

キャッシュ・フロー

(百万円)

	12年3月期	13年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,487	6,387	△869
投資活動によるキャッシュ・フロー	451	△931	△1,382
財務活動によるキャッシュ・フロー	△817	△1,463	△645
現金及び現金同等物の期末残高	17,710	22,059	4,349

今後の施策

今後の施策

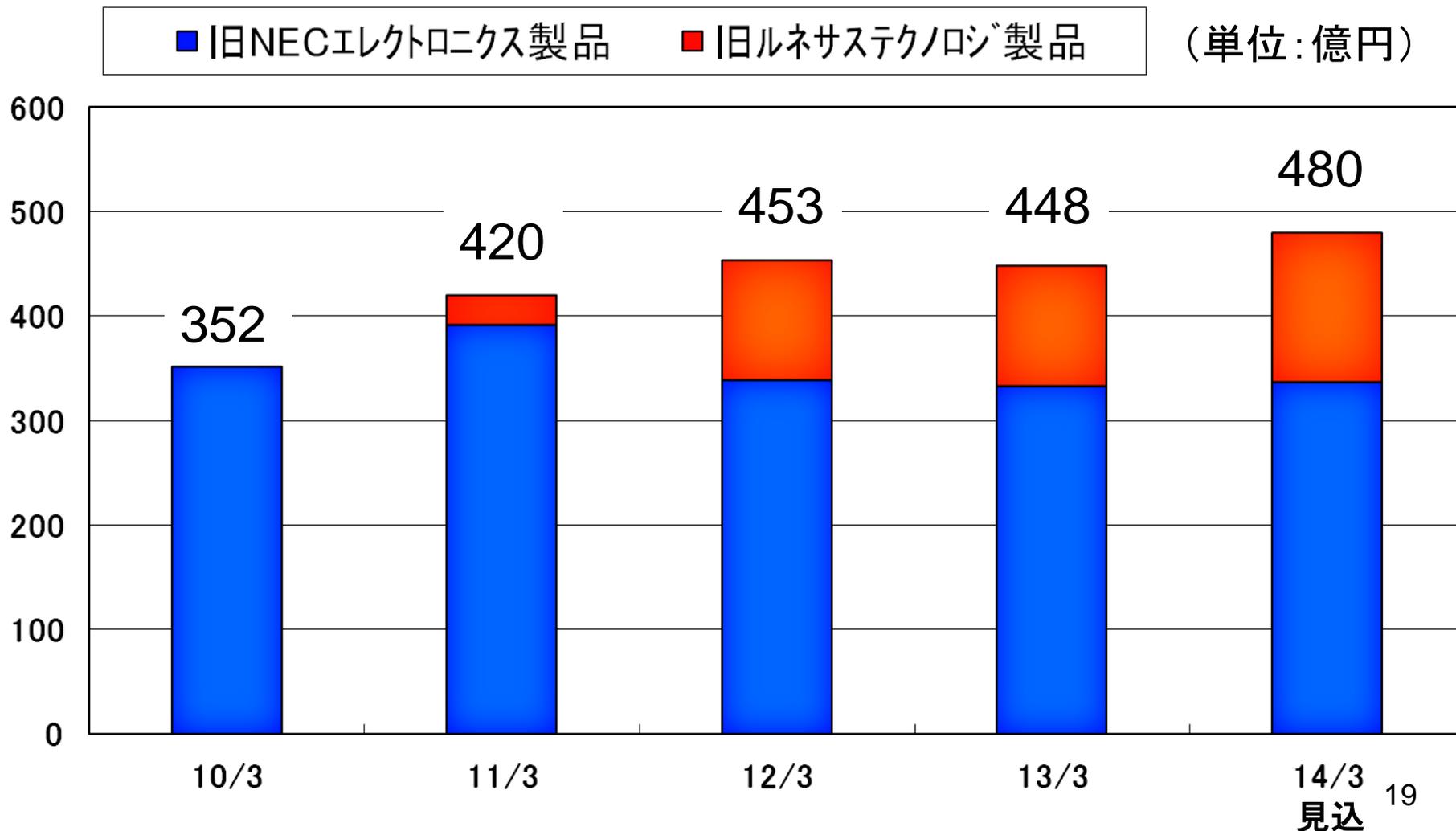
1 ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

2 アッセンブリ事業の取組

3 娯楽機器事業の見通し

1.ルネサスエレクトロニクスの子ビジネス状況①

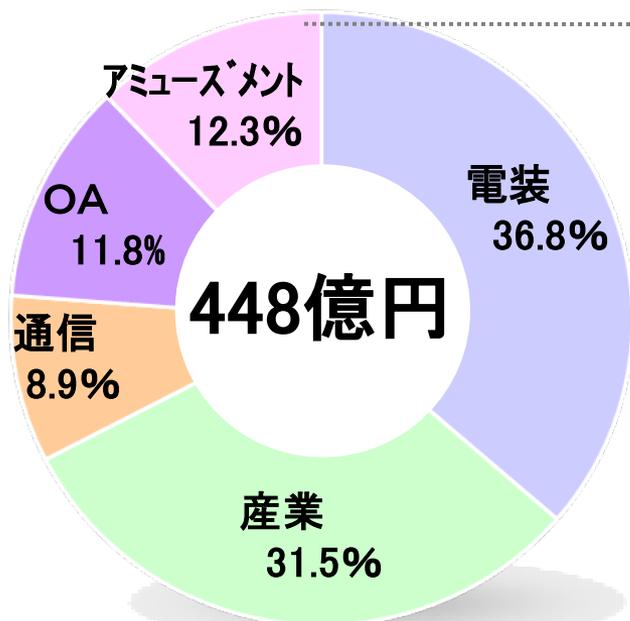
【売上推移見込】



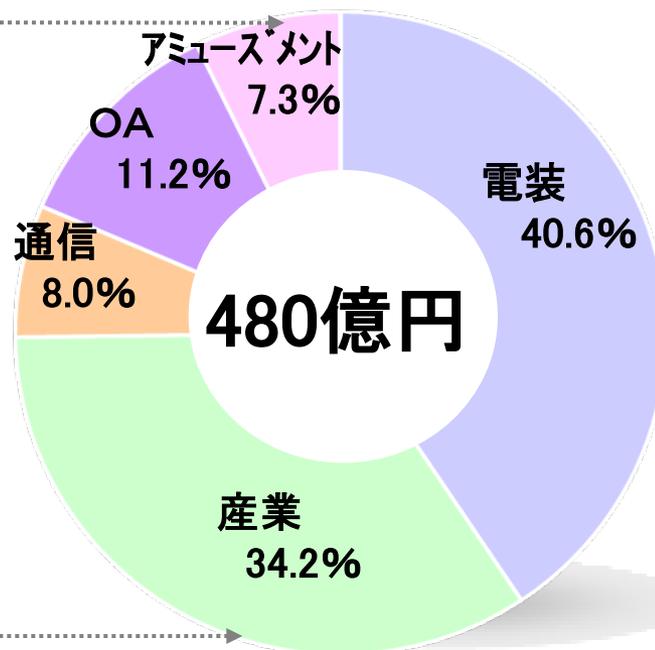
1.ルネサスエレクトロニクスビジネス状況②

【分野別 売上実績見込】

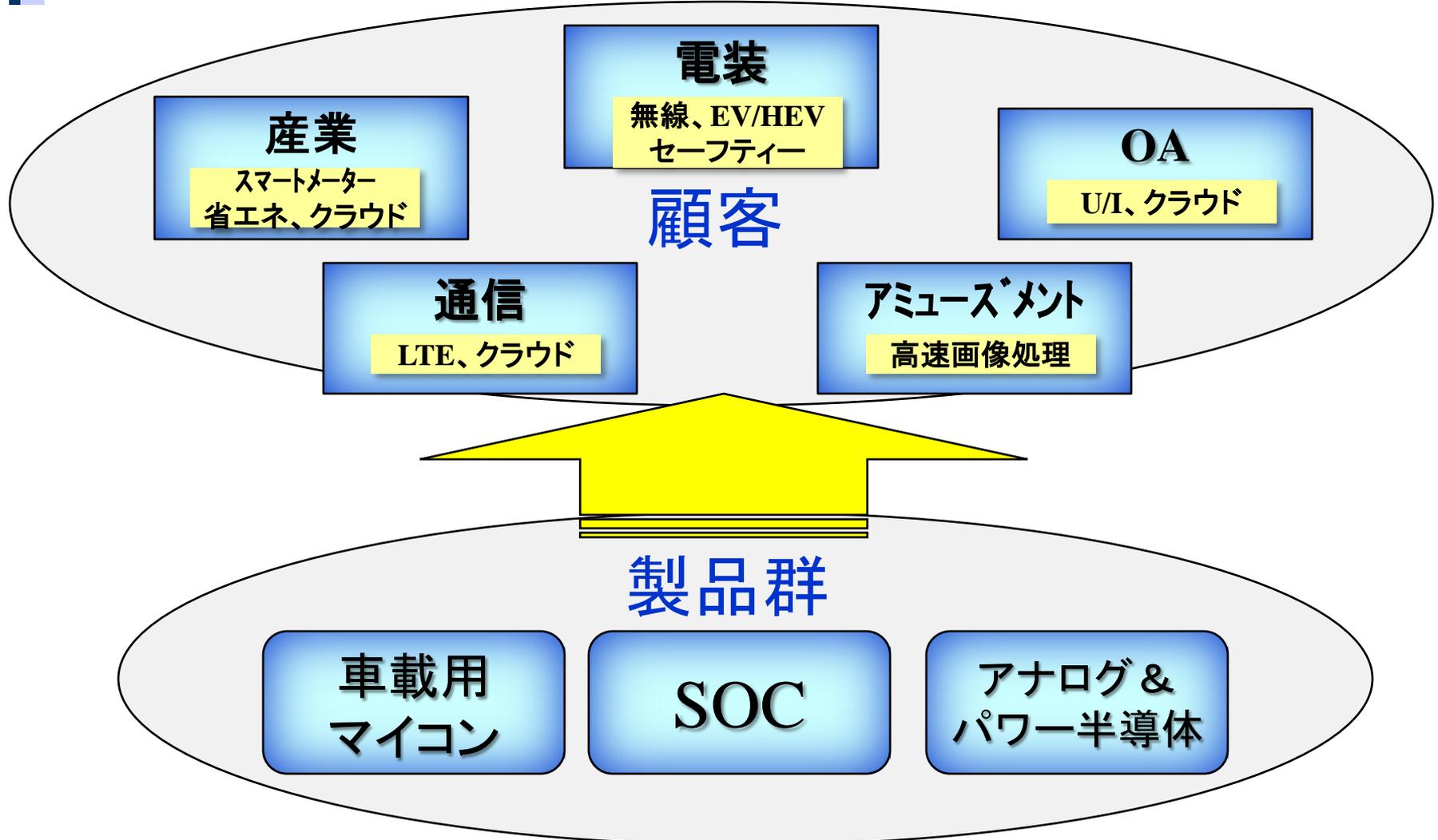
【13年3月期実績】



【14年3月期見込】



1.ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況③

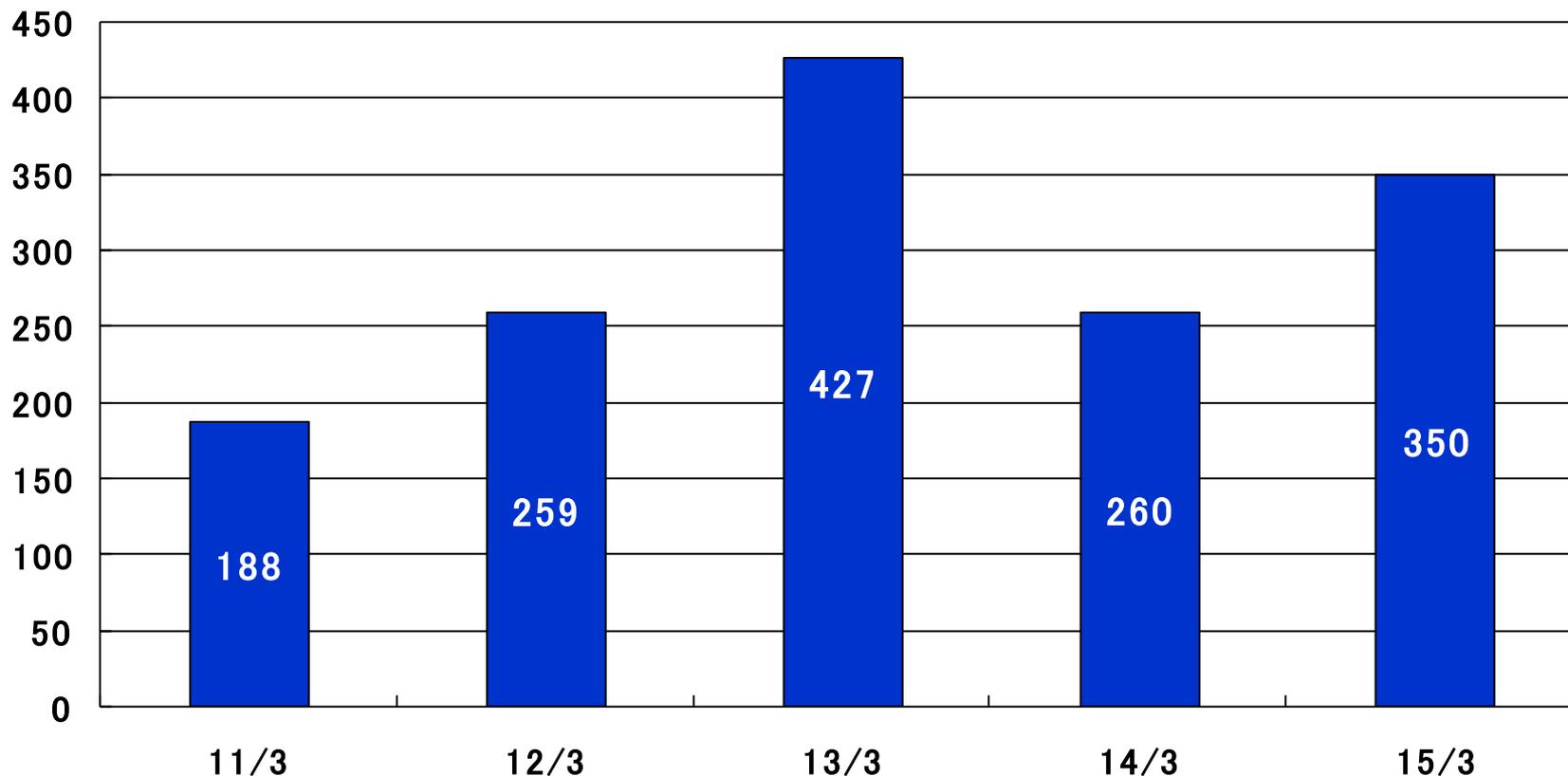


各分野の成長領域への積極拡販を実施

2.アッセンブリ事業の取組①

【売上推移見込】

単位：億円



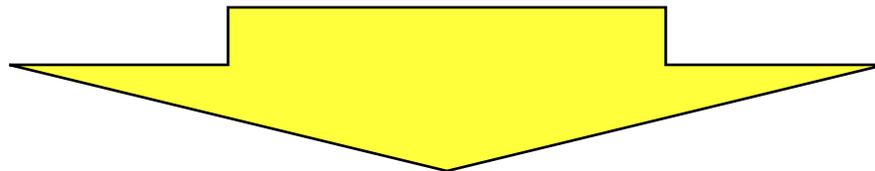
実績

見込

2.アッセンブリ事業の取組②

【EMS工場の買収について】

アッセンブリー事業の拡大に伴い、
調階電子科技(シンセン)有限公司を
買収致しました。



2013年3月より、自社工場

Shinko Assembly China (通称SAC)

として運用開始。

(株主:Novalux香港 100%)



2.アッセンブリ事業の取組③

工場買収によるシナジー効果イメージ

新光商事/Novalux香港
【営業サポート】

各部門の強みを生かした
更なるサービス向上

Novalux香港C-QA
【顧客品質代行】

Shinko Assembly
China
【量産工場】

対応分野

車載

OA

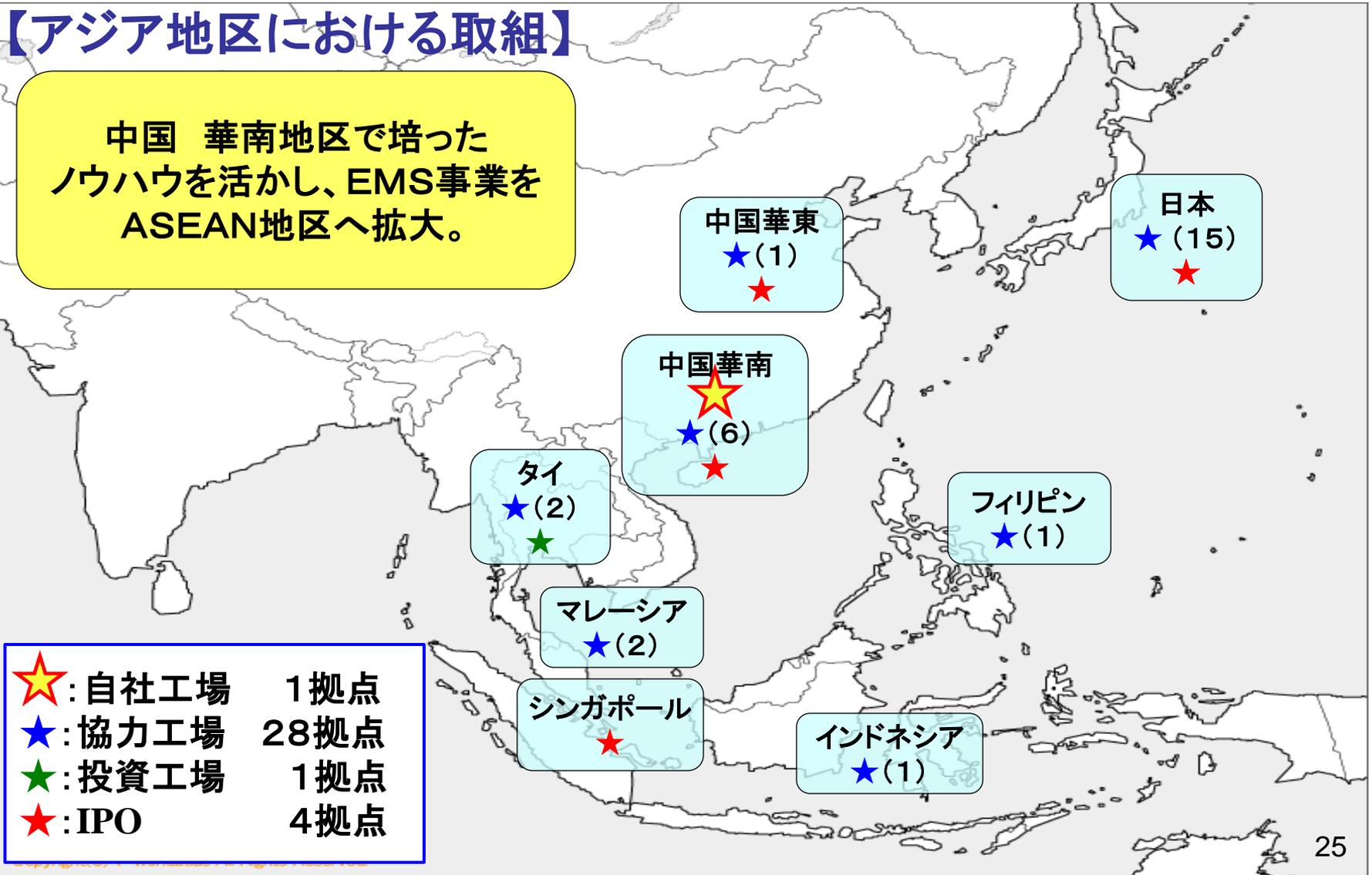
産業

アミューズメント

2.アッセンブリ事業の取組④

【アジア地区における取組】

中国 華南地区で培った
ノウハウを活かし、EMS事業を
ASEAN地区へ拡大。

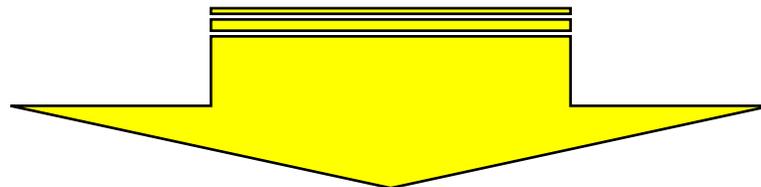


- ★: 自社工場 1拠点
- ★: 協力工場 28拠点
- ★: 投資工場 1拠点
- ★: IPO 4拠点

3. 娯楽機器事業の見通し①

【パチンコ産業を取り巻く環境】

- ・ 店舗数は年々減少。合計設置台数は横ばい。
- ・ 新店舗の大型化、旧来小型店の市場淘汰が進む。
- ・ パチスロは復調傾向。パチンコの不調を補う。

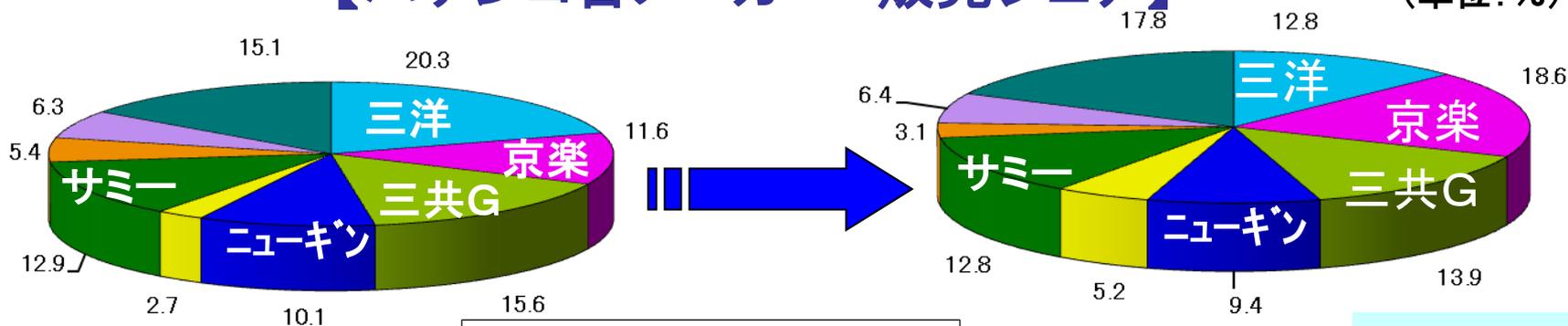


今年度も厳しい市場環境が続く見通し。

3. 娯楽機器事業の見通し②

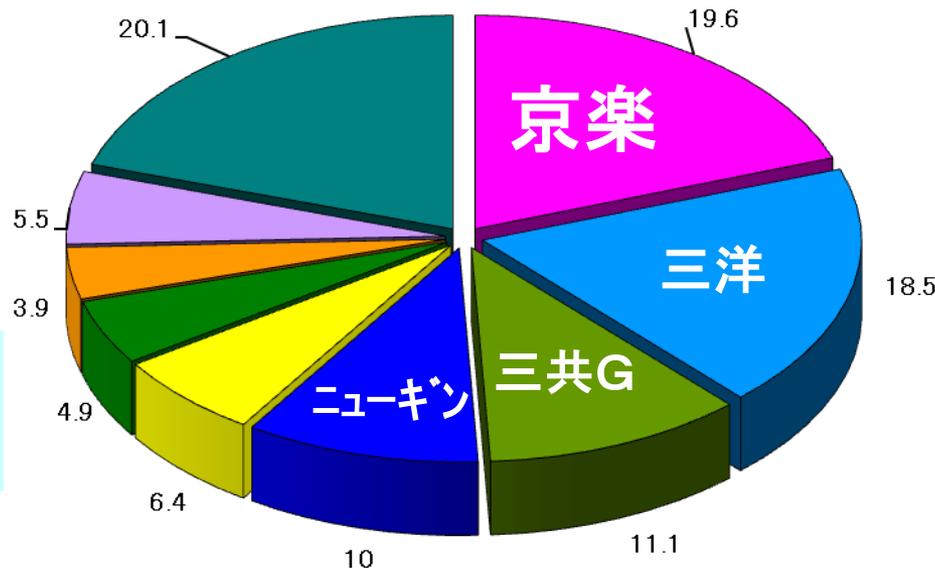
【パチンコ台メーカー 販売シェア】

(単位: %)



2011年6月

2012年6月



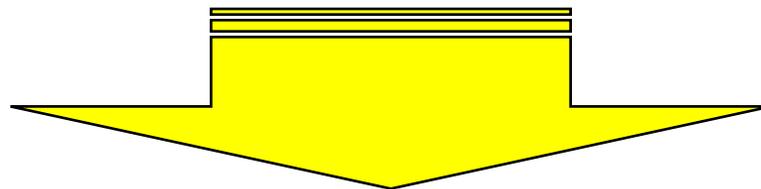
2012年12月
当社予測

出典: 矢野経済研究所

3. 娯楽機器事業の見通し③

【当社の2014年3月期見通し】

- ・ 当社顧客は好調を維持。
- ・ リユースの増加により、当社からの部材納入は減少。



2014年3月期は、前年同期比マイナスの見通し。

2014年3月期の見通し

連結業績見通し

(百万円)

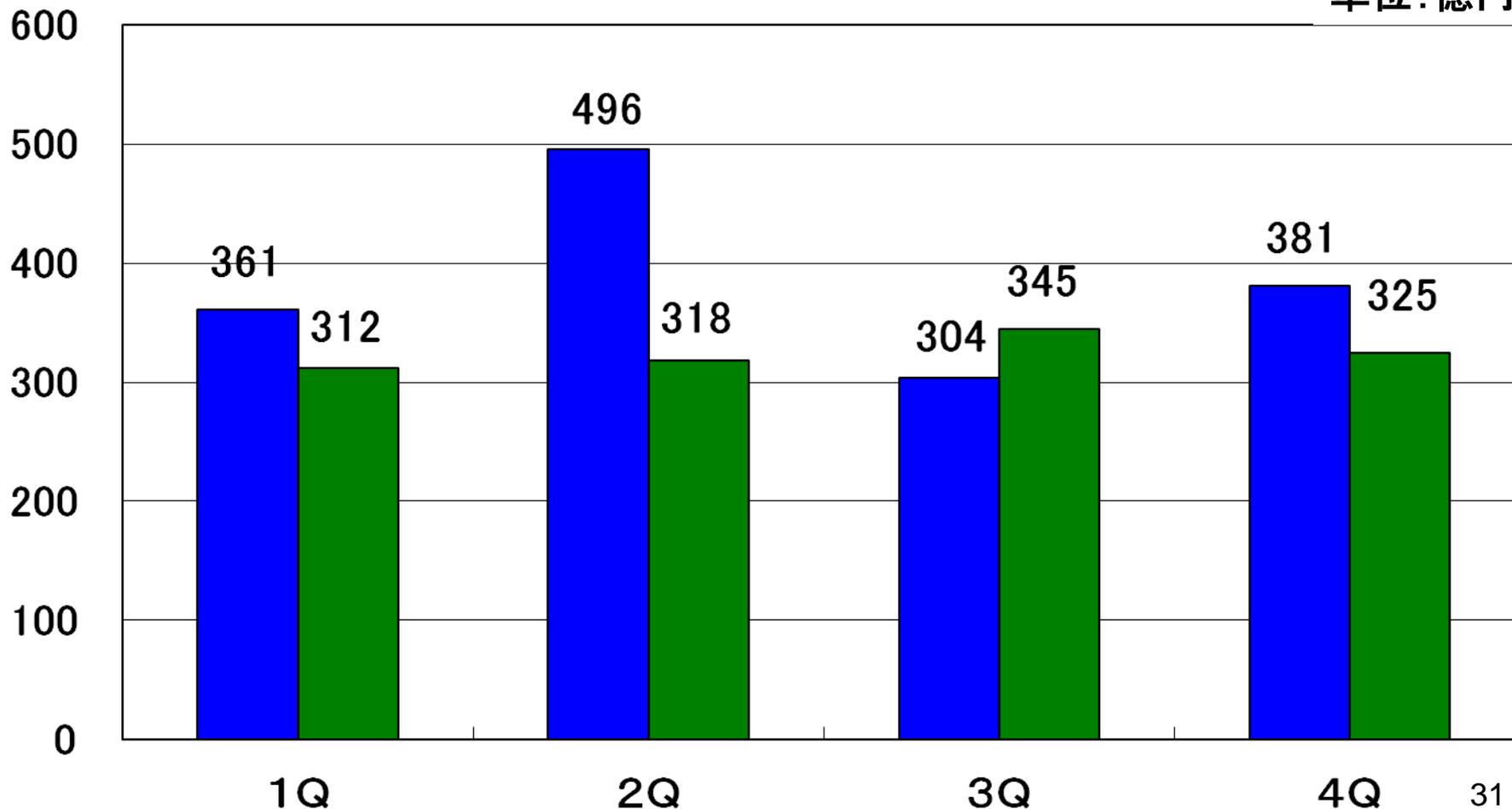
	13年3月期 実績	14年3月期 見通し	前期比
売上高	154,233	130,000	84.3%
営業利益	3,950	3,000	75.9%
経常利益	4,258	3,000	70.5%
当期純利益	2,316	1,800	77.7%

連結業績見通し 四半期別売上推移

■ 13年3月期

■ 14年3月期

単位：億円



株主還元について

● 1株当たり配当金

	12年3月期 (実績)	13年3月期 (予想)
中間	15円00銭	15円00銭
期末	15円00銭	15円00銭
年間	30円00銭	30円00銭

ご清聴ありがとうございました。

<連絡先>

新光商事株式会社

取締役: 正木 輝

経営企画部 企画課: 沖田 和夫

Tel: 03-6361-8062

Fax: 03-5437-8481

E-mail: t-masaki@st.shinko-sj.co.jp

okita@st.shinko-sj.co.jp

住所: 〒141-8540

東京都品川区大崎1-2-2

アートビレッジ大崎セントラルタワー13階

HP: <http://www.shinko-sj.co.jp>